

作成日 2012年 4月 2日

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	イージー・ビーズ ビーズ充填チューブ		
会社情報	会社名	エーエムアール株式会社	
	住所	岐阜県岐阜市大学北2丁目210番地1	
	担当部門	研究開発部	
	電話番号	058-293-0610	
	FAX番号	058-234-2487	

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物			
化学名	酸化ジルコニウム			
成分	酸化ジルコニウム	酸化イットリウム	酸化ハフニウム	酸化アルミニウム
含有量	90～96%	3～7%	1～3%	1%未満
官報公示整理番号	1-563	1-560	1-737	1-23
CAS No.	1314-23-4	1314-36-9	12055-23-1	1344-28-1

3. 危険有害性の要約

物理化学的危険性	可燃性固体	区分外
	自然発火性固体	区分外
	自己発熱性化学品	区分外
	水反応可燃性化学品	区分外
	酸化性固体	区分外
健康に対する有害性	金属腐食性物質	分類できない
	急性毒性(経口)	区分外
	急性毒性(経皮)	分類できない
	急性毒性(吸入)	分類できない
	皮膚腐食性・刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	区分外
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)	区分3
	特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)	分類できない
環境に対する有害性	吸引性呼吸器有害性	分類できない
	水生環境急性有害性	分類できない
	水生環境慢性有害性	分類できない

4. 応急措置

目に入った場合	こすらずに直ちに多量の水で十分に目を洗う。医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	口の中を水でよく洗浄する。医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

消化剤	周辺の状況に適した消化剤を使用する(この製品自体は不燃性である)。
使ってはならない消化剤	特になし
火災時の特定危険有害性	特になし
特定の消化方法	特になし
消化を行う者の保護	消火作業従事者は、適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	球状製品のため、床面等に落とした場合、踏みつけて転倒しないように注意する。また、物などを載せると、よく転がるので注意する。
環境に対する注意事項	特になし
除去方法	球状製品のため、広範囲に広がる。注意して回収する。
二次災害の防止策	特になし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	適切な保護具を着用する。 本製品の添付文書記載内容に従い、感染に注意して操作する。
保管	直射日光を避ける。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	取扱場所の近くに手洗い、洗眼設備を設置する。
許容濃度	(日本産業衛生学会 2005年版) 設定されていない。
保護具	マスク、保護メガネ、ゴム製手袋、保護衣、帽子等

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態	形状	固体
	色	白色
	臭い	無臭
物理的状態が変化する 特定の温度/温度範囲		
	沸点	約4300℃
	融点/凝固点	約2700℃
引火点		なし
発火点(自然発火温度)		なし
燃焼又は爆発範囲		なし
比重(相対密度)		約6
溶解性	溶媒に対する溶解性	水に不溶、フッ酸、王水に溶解する。
	オクタノール/水分分配係数	知見なし

10. 安定性及び反応性

安定性	安定である。危険な分解や重合は生じない。 本製品規定の貯法で、有効期間内において安定である。
危険有害反応可能性	特になし
避けるべき条件	特になし
危険有害な分解生成物	特になし
混触危険物質	酸化性の強酸(フッ化水素、王水)によって劣化(溶解)する。

11. 有害性情報

急性毒性	データなし
皮膚腐食性・刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷・刺激性	データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器・全身毒性	(単回ばく露) データなし
特定標的臓器・全身毒性	(反復ばく露) データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし

12. 環境影響情報

土壤中の移動性	デーなし
残留性/分解性	デーなし
生体蓄積性	デーなし
生態毒性	デーなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理及び清掃に関する法律等の関連法規ならびに各自治体の基準に従い、廃棄して下さい。
許可を得た廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国際規制	適用法令なし
国内規制	適用法令なし
輸送の特定の安全対策及び条件	輸送に際しては、容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認し、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

労働安全衛生法 通知対象物	ジルコニウム化合物(313) イットリウム及びその化合物(54) ハフニウム及びその化合物(438) 酸化アルミニウム(189)
------------------	---

16. その他

- 引用文献等
- 1) 化学物質情報 安全衛生情報センター
 - 2) 化学物質総合情報提供システム 製品評価技術基盤機構
 - 3) 国際化学物質安全性カード(ICSC)日本語版 化学工業日報社

この製品安全データシートは、基本的な取扱いについて記述したもので、製品の規格や安全保証を意図して作られたものではありません。

また、危険・有害性の評価は現時点で入手できる資料、情報、データ等で作成しておりますが、全ての資料を網羅したわけではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。